



NEWS RELEASE

2021年5月31日
ヤマト運輸株式会社

「置き配」時の個人情報漏洩リスク低減に向け EC事業者が発行するお届け先情報の二次元コード伝票に「EAZY」が対応 — 梱包資材の廃棄時に伝票を剥離する手間も解消 —

ヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：長尾 裕）は、6月1日（火）より「EAZY」において、「置き配」時の個人情報漏洩リスク低減に向け、EC事業者が発行するお届け先情報の二次元コード伝票に対応した配達を開始します。

開始時は、株式会社 ZOZO（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長兼 CEO：澤田 宏太郎）が運営するファッション通販サイト「ZOZOTOWN」で購入された、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県エリアへ配達する商品を対象※とし、8月2日（月）より対象を全国へ拡大します。

※コンビニ受取、ロッカー受取、代引き（コレクト）による受取、ネコポスでの発送、「ZOZOTOWN」ゲスト会員による注文、購入者とお届け先が異なる注文など、一部対象外となる場合があります。

記

1. 背景および目的

“全産業の EC 化”で、あらゆる商品・サービスを EC で手に入れることが可能となる中、ステイホームやテレワークなどの新しい生活様式の定着を背景に、EC 市場は引き続き拡大傾向にあります。

昨年6月24日にスタートした「EAZY」は、対面に加えて「玄関ドア前」や「宅配ボックス」など、EC 利用者の多様なニーズに徹底的に応え、配達の直前まで何度でも受け取り方法を変更できる機能や、「置き配」時に配達完了通知と撮像データをリアルタイムにメール配信するなどの利便性と安全性で、多くの利用者から好評いただいています。

一方で、非対面の配達が増える中、お届け先の個人情報が記載されたままの「置き配」は「個人情報の漏洩リスクが不安」といったお客さまの声を聞き、EC 事業者と一緒にリスク低減の取り組みを検討してきました。お客さまがより安心して荷物を受け取れるよう、今回、EC 事業者が発行する二次元コード伝票に対応した配達を開始します。

2. 概要

EC 事業者が、お届け先の個人情報を二次元コード化して配送伝票を発行し、荷物に貼付して発送します。発送された荷物は、リアルタイムで更新される利用者からの受け取り要望の情報を EAZY CREW*などに連携し、利用者が希望する受け取り方法で配達されます。

二次元コードの使用で、配送伝票上の個人情報が判別できないため、個人情報漏洩のリスクを低減でき、利用者は安心して「置き配」などを指定できます。

さらに、梱包資材を廃棄する際も、個人情報の印字が無いため、伝票を自身で剥がす手間を解消できます。

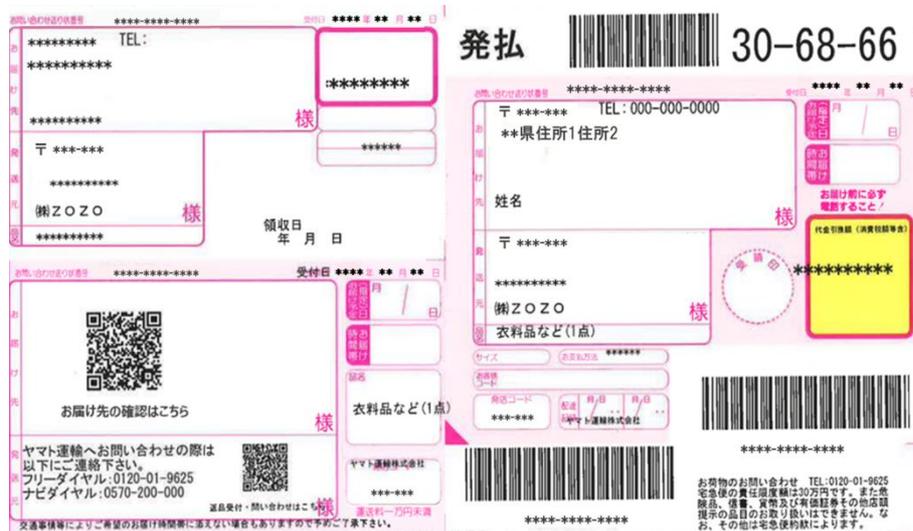
※EAZY CREW（イージークルー）

主に「EAZY」の荷物を配達いただく、ECエコシステムを構築する配送パートナー

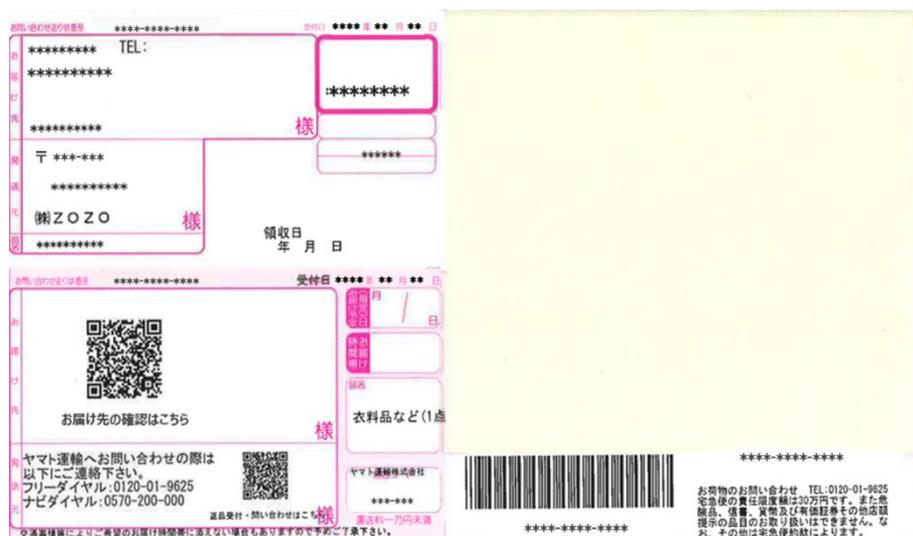
[サービスイメージ]



[二次元コード化された伝票イメージ（配達票あり）]



[「置き配」時の二次元コード化された伝票イメージ]



※荷物に貼付されている配送伝票は、お客さまへの配達時に、EAZY CREW などによって右側の配達票部分が剥がされた状態となるので、「置き配」された荷物から、第三者が目視で個人情報を判別することが出来なくなります。

3. サービス開始日（ZOZOTOWN さま）

開始予定日	対象エリア
6月1日（火）	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県
8月2日（月）	全国エリア ※開始予定日は変更になる場合があります。

4. 今後の展開

お客さまがより便利に、安心して EC をご利用いただくために、出荷情報の二次元コード化など、出荷から配送までの一連の工程を、最先端のバーコードスキャンや物体認識技術、拡張現実（AR）などのコンピュータービジョンを活用した新たな付加価値の提供を進めます。今後も、多様化するお客さまのニーズに対応するため、成長が見込まれる EC を物流からしっかりと支えることで、「EC エコシステム」を構築していきます。

【「EAZY」に関するお問い合わせ】

ヤマト運輸株式会社 TEL：0120-889-789（対応時間：9:00~19:00）

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ】

<一般の方>

ヤマト運輸株式会社 コールセンター TEL：03-3541-3411

<報道関係の方>

ヤマト運輸株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：03-3248-5822